

PFLJ 令和7年度 事業計画

啓発事業

●HP・広報

- ・プレスリリースを定期的に配信する
- ・オリジナルグッズを制作・販売し、HP や SNS を活用し保護犬に興味を持ってもらう
- ・企業と連携し、保護活動やドクター狗狗活動への PR 企画をする

●会員の増員

- ・SNSを中心にLINEも活用し会員でのサポート協力を声かけする
- ・イベントで募集チラシを配布する
- ・企業と共同でイベントを企画し、支援者増加のPRを行う

●ドクター狗狗

- ・ドクター狗狗活動の実施を年40回を目標とする
- ・助成金の受給による2027年までの事業をスタート。研究機関と連携し、ドクター狗狗活動の効果を測定する
- ・ドクター狗狗を年間5頭育成を目標にする
- ・西宮市の委託を請け、年5回市内のふれあい事業を行う

救済事業

1) 動物の救済

●救済目標数

- ・引き取り・譲渡による救済 20頭
- ・里親探しなどの協力による救済 10頭
- ・ミルクボランティア・一時預かりなどの協力による救済 10頭
- ・しつけ方指導、飼い方指導、里親探し指導など、指導による救済 1500頭

●救済動物

- ・行政と連携し社会化、トレーニングの協力・引き取り・里親探し支援を行う
- ・問題行動による飼育環境や飼い主との関係改善のための一時保護などの支援を行う
(継続)
- ・フォスターファミリーの募集を行い、保護犬たちのケア・家庭での訓練を行う
- ・行政と連携し、保護犬の育成プログラムを企画・実施する
- ・保護犬とのふれあいできる会を設けて、支援者や里親に興味を持っている人に気軽に来室していただける機会を設ける

●リホーム家族対応

- ・アフター・フォローの充実、同窓会の開催
- ・LINE@を活用し、飼育相談を行う

●ボランティアの充足

- ・ボランティアが連絡をしやすいようLINEでの連絡手段を取り入れる
- ・専門学校への訪問や講習を行い、動物福祉に興味を持ってもらう
- ・ボランティアの不足している日程を既存の登録者などに告知し協力を依頼する

2) 動物飼養指導

●社会化スクール

- ・ 社会化を必要とする子犬を飼育する飼い主に参加を呼び掛ける
- ・ 開催ごとにテーマを考え、犬のトレーニングやストレス発散に努める

●しつけ方教室

- ・ パピーパーティー受講者に基礎トレーニングに参加してもらい、問題行動の早期発見と予防に繋げてもらう

動物福祉教育事業

- ・ 学校での行事、指導プログラムに参加し、子どもたちとイベントの企画をする
- ・ 地域の自治体と連携し、夏休みなど子どものふれあいイベントを企画する

街頭活動事業

- ・ 街頭活動で使う募金箱をリニューアルする。
- ・ LINE を活用し、既存の支援者からボランティアを広く募る
- ・ ロハスやマルシェなどに店出し、街頭活動の場を広める

募金箱設置活動

- ・ 既存の設置店に訪問し、フォローアップや募金箱のメンテナンスを行う
- ・ 回収時に設置の雰囲気や写真撮影、SNS など設置協力店の紹介と新規設置に繋げる

その他

- ・ クラウドファンディングの企画 秋ごろに募る予定

スタッフの知識・技術の向上

- ・ 勉強会・講習会を定期的開催
- ・ 各種講習会・研修会へのスタッフ派遣
- ・ 資格取得へのサポートを行う